

## ■執筆者一覧（担当章順）

### 吉澤 卓哉（よしざわ たくや）京都産業大学法学部教授

第1章（共著）、第2章（共著）、第5章、第10章担当

主要業績 「保険先取特権の準拠法」損害保険研究81巻2号（2019年）

『傷害保険の約款構造—原因事故の捉え方と2種類の偶然性を中心に—』（法律文化社、2020年）

『インシュアテックをめぐる法的論点』（保険毎日新聞社、2023年）

### 原 弘明（はら ひろあき）関西大学法学部教授

第1章（共著）、第2章（共著）、第3章、第12章、第13章、第14章担当

主要業績 「P2P 保険と保険の法的定義」生命保険論集216号（2021年）

「生命保険契約における『対価関係』とは何か」保険学雑誌661号（2023年）

「神経発達症（発達障害）と医療・保険制度」生命保険論集226号（2024年）

### 山下 徹哉（やました てつや）京都大学大学院法学研究科教授

第4章、第7章、第8章、第11章、第15章担当

主要業績 「重複保険における保険者間の法律関係に関する一考察」保険学雑誌641号（2018年）

「傷害保険における外來性要件の判断枠組みに関する一考察」損害保険研究82巻1号（2020年）

「人身傷害保険における死亡保険金請求権の帰属のあり方に関する一考察」法学論叢192巻1～6号（2023年）

### 野口 夕子（のぐち ゆうこ）近畿大学法学部教授

第6章、第9章担当

主要業績 『保険契約における損害防止義務—モラル・ハザード防止機能という観点から—』（成文堂、2007年）

「保険金受取人変更の意思表示—かかる行為の性質と保険契約者の意思能力—」近畿大学法学66巻3=4合併号（2019年）

「保険法51条3号における『保険金受取人』の範囲—高松高裁平成26年9月12日判決を再考する—」生命保険論集228号（2024年）